

2026年9月15日

各位

会社名 株式会社 ニーズウェル
代表者名 代表取締役社長 松岡 元
(コード番号:3992 東証プライム市場)
問合せ先 取締役 常務執行役員 田畑 更二
(TEL.03-6265-6763)

組織変更並びに人事異動に関するお知らせ

当社は、2026年9月15日開催の取締役会において、2026年10月1日付で組織変更並びに人事異動を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 組織変更（2026年10月1日付）

（1）組織変更の内容及び目的

当社は、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に向け、これまで培ってきたシステム開発力を事業基盤としながら、AI、DX、クラウドをはじめとする先進技術を活用した高付加価値なソリューションの創出・展開を推進し、従来型のシステムインテグレーターから、顧客の経営課題・業務課題の解決を一貫して支援するソリューションプロバイダへの転換を重要な成長戦略として進めております。

今回の組織変更は、こうした成長戦略をより機動的かつ確実に実行するため、各事業の目的と役割を明確化するとともに、営業、開発、技術、パートナー及び人材の各機能を有機的に連動させ、事業拡大と人的資本経営を一体的に推進する体制を構築するものです。

具体的には、事業部門を統括する「ソリューション事業本部」を新設し、顧客・市場及び提供するソリューションの特性に応じて事業部を再編します。これにより、各事業部の専門性を高めながら、顧客基盤、業務知識、技術力及びソリューションを組織横断で共有・活用し、既存顧客への提供領域の拡大、新規顧客・市場の開拓及び新たなソリューションの創出・展開を推進します。

あわせて、「総務部」を「人事総務部」に名称変更し、事業戦略と人材戦略の連動を強化します。

これらの取り組みにより、既存のシステム開発事業のさらなる成長と高付加価値なソリューション事業の拡大を推進するとともに、生産性及び収益性を高め、ソリューションプロバイダへの転換と中長期的な企業価値の向上を目指してまいります。

2. 組織変更の内容

（1）「ソリューション事業本部」の新設

当社が注力するソリューション事業のさらなる成長と、ソリューションプロバイダへの転換を加速するため、「ソリューション事業本部」を新設します。

同本部のもとに、「金融・保険事業部」「テクノロジー事業部」「公共・ビジネス事業部」「パートナー推進室」「営業部」及び「長崎開発センター」を配置し、営業、開発、技術、パートナー戦略及び開発拠点を一体的に統括する体制とします。

当社がこれまで培ってきた顧客基盤、業務知識、技術力及びソリューションを本部全体で共有・活用するとともに、各事業部が有する強みを相互に連動させることで、顧客課題に応じて最適な提案を迅速に組成できる体制を構築します。

また、パートナー企業との連携及び長崎開発センターを含む開発体制を活用し、提案、開発、導入、展開までを一体的に推進することで、新たな案件及びソリューションの創出・展開を加速し、事業領域の拡大と高付加価値化を図ります。

（２）事業部の再編

顧客・市場及び提供するソリューションの特性に応じて、各事業の目的、役割及び注力領域をこれまで以上に明確化し、意思決定と事業展開の迅速化を図るため、事業部を「金融・保険事業部」「テクノロジー事業部」「公共・ビジネス事業部」の３事業部に再編します。

各事業部がそれぞれの専門性を高めるとともに、ソリューション事業本部のもとで顧客基盤、業務知識、技術及びソリューションを相互に活用することで、既存事業の拡大と高付加価値なソリューションの創出・展開を推進します。

① 金融・保険事業部

金融・保険システム開発事業は、当社が設立以来培ってきた業務知識、開発ノウハウ、顧客基盤及び技術力を有する中核事業であり、重要な事業基盤です。

金融・保険事業部では、これまで構築してきた主要顧客との関係をさらに深化させるとともに、既存顧客における提供領域の拡大及び新規顧客の開拓を推進し、当社の継続的な成長を支える事業基盤のさらなる強化を図ります。

また、金融・保険分野で蓄積した業務知識や顧客課題と、AI・DXをはじめとする技術・ソリューションを組み合わせることで、新たな高付加価値サービスの創出及び顧客への提供価値の向上を推進します。

② テクノロジー事業部

テクノロジー事業部では、当社が培ってきた技術力を集約・高度化するとともに、AI、DX、クラウドをはじめとする先進技術を活用したソリューションの企画、開発及び展開を推進します。

また、金融・保険事業部及び公共・ビジネス事業部が有する各事業領域の業務知識や顧客基盤と連携し、顧客の経営課題・業務課題に対して先進技術を活用した解決策を提供することで、高付加価値なソリューション事業の拡大を図ります。

③ 公共・ビジネス事業部

公共・ビジネス事業部では、クラウドソリューションの導入から運用支援、ITアウトソーシングまでを一体的に提供するとともに、公共・社会インフラ分野における事業領域の拡大を推進します。

クラウドソリューション領域では、導入コンサルティング、インプリメンテーション、開発、保守・運用までを一貫して提供し、ITアウトソーシングサービスとあわせて、顧客の業務効率化、生産性向上及びガバナンス強化などの課題解決を支援します。

また、公共・社会インフラ分野では、システム開発からソリューション提供、運用までを総合的に支援することで、継続的な顧客接点の拡大と新たな事業機会の創出を図ります。

(3)「総務部」の「人事総務部」への名称変更

人的資本経営の基盤を強化し、人材の採用・育成・活用をはじめとする人事機能の役割を明確化するため、「総務部」を「人事総務部」に名称変更します。

人事総務部では、経営戦略、事業戦略及び人材戦略の連動を強化し、当社の持続的な成長と高付加価値なサービス・ソリューションの提供を担う人材の確保・育成を推進します。

特に、成長事業及び戦略領域を担う人材の採用・育成に加え、プロジェクトマネジメント力の強化、全社で推進する AI 駆動開発や業務における AI 利活用を支える人材の育成を進めます。また、AI を活用した生産性向上及び組織運営の高度化を推進します。

これらの取り組みを通じて、社員一人ひとりの専門性、生産性及び付加価値創出力を高め、事業成長を支える組織・人材基盤の強化を図ります。

(4) 組織図：別紙をご参照ください。

2. 人事異動（2026 年 10 月 1 日付）

氏 名	新役職名	現役職名
お ざ ま たつや 小座間 達也	取締役 常務執行役員 兼 ソリューション事業本部長 兼 金融・保険事業部長 兼 テクノロジー事業部長 兼 パートナー推進室長	取締役 常務執行役員 技術部門担当 兼 営業部担当 兼 第 1 システム事業部 兼 第 2 システム事業部長
なかしず まさのり 中 静 雅則	金融・保険事業部 副事業部長 兼 金融・保険ソリューション部長	第 1 システム事業部 第 1 システム部長
おかだ ひろみ 岡田 浩美	公共・ビジネス事業部副事業部長 兼 ビジネスソリューション部長	第 3 システム事業部 第 1 システム部長
く さ か べ まこと 日下部 誠	公共・社会インフラソリューション部 シニアプロフェッショナル	第 3 システム事業部 第 1 システム部 公共ソリューショングループ グループマネージャー

以 上

